



第6次 松崎町総合計画

ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられる
～コンパッショントウン松崎～



どんなまちを目指すの？

わたしたちは松崎町を
「困難な課題を分かち合い、お互いに助け合うまち」
(コンパッションタウン) に育てていきます。

住民一人ひとりの幸せな生活と
それを支えるつながりやコミュニティの役割を見すえながら、
生老病死を支え合う持続可能なまちを目指します。

それが、
だれもが誇り高く、穏やかに、
豊かに生きることができるまち。

まちの将来像

ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられる
～コンパッションタウン松崎～



どのようにして？

松崎には豊かな自然の恵みとかけがえのない精神文化・伝統があります。

それらの恵みに感謝し、伝統を受け継ぎながら、新しい発想と創意工夫によって、
助け合い、支え合うコミュニティをつくっていきます。

住民のだれかが困難を抱え、やっかいな課題に直面するとき、
コミュニティのメンバーで助け合い、支え合うことができるはずです。

さまざまな課題を分かち合い、交流を深めることで、
かけがえのない出会いが生まれ、コミュニティが育っていきます。
別れを経験し、一人ひとりが老病死について学ぶことができます。

だれ一人とり残されることなく、
このまちで誇り高く、穏やかに、豊かに、
そして幸せに生きられる道を見出し、
共に歩んでいきましょう。



まっちー

どんな考え方で進めるの？

人と人が交流し、きょうどうするまち

コミュニティを中心に、つながりを取り戻し、ちからを合わせることが、地域の活力となります。



地域の自然、文化、伝統を大切にするまち

先人から受け継ぎ大切に育んできた、豊かな自然と文化を、また次の世代に引き継いでいく。そのことが現代に生きる我々の豊かさにもつながります。



風と土が出会い、育ちあうまち

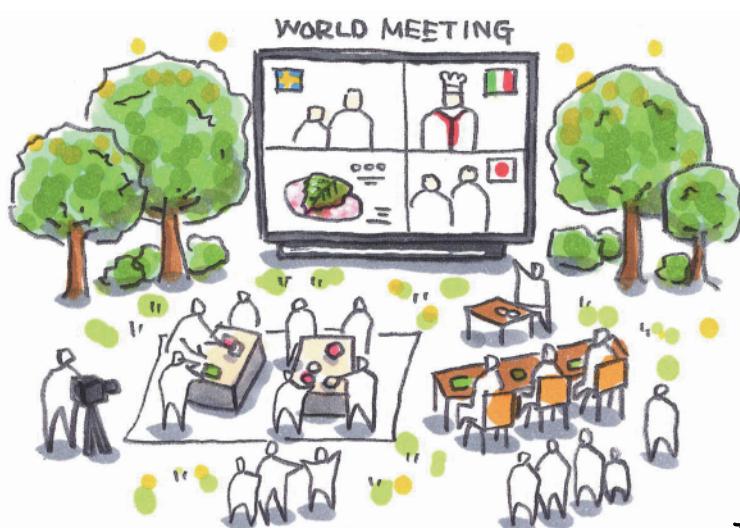
風はここに訪れる人。
土はここに生きる人。
ここに生きる人、訪れる人が出会い、その交流によってお互いを高め合います。





人生のはじめから終わりまで よりそい支え合うまち

お互いの苦しみ・悲しみを受けとめ、助け合えば
だれもが、孤立することなく安心して暮らせます。
優しさがあふれ、
だれにとっても暮らしやすいまちになります。



だれもが夢を描き チャレンジできるまち

小さなまちだからこそその利点を活かし、
だれもが「夢」を描きチャレンジできます。

まちにかかわる すべての人の
思いや活動を大切にします。

力を合わせて実現しよう！

いのちを守る防災

なによりも大切なのは人と各家庭による日々の備えであり、地域の支え合いです。日頃から災害に備え、いつ・どこへ・どのように避難するか、どのように行動すべきかを考えておきましょう。

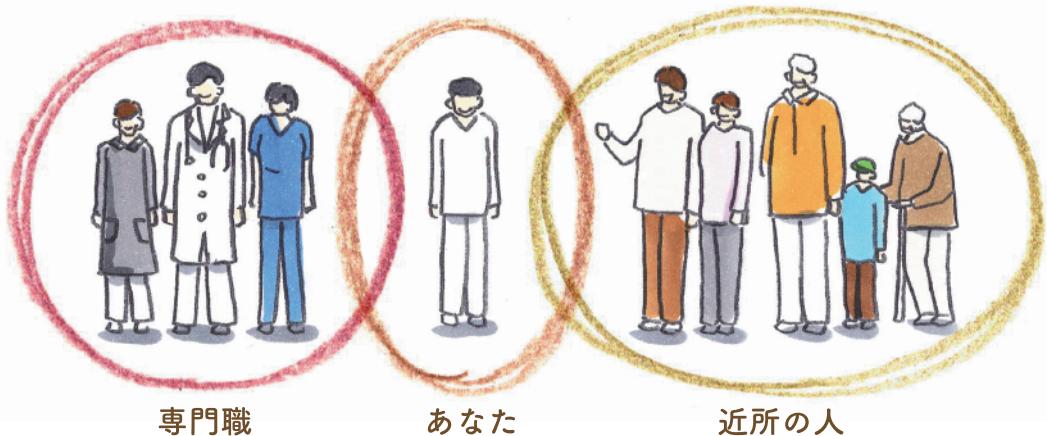
防災公園・ヘリポートや松崎海岸の防潮堤の整備など、個人・家族でできないことは、町全体で取り組みます。



安心して、最後まで暮らせるコミュニティ

老いても、病んでも、住み慣れたこのまちで、最期まで自分らしく生きられるように、包括的なケア・支援のネットワーク（地域包括ケアシステム）を築きましょう。

- ・当事者と家族のため、医療・福祉の機関・専門職は力を合わせ、役割を分担しましょう。
- ・困っていること、つらいことがあったら、近くの人・目の前の人に助けを求めましょう。
- ・近所や学校・職場の人たちとコミュニケーションをとり、ゴミ出しや犬の散歩など、できるところから助け合いましょう。
- ・安心して子育てし、次世代の子ども・若者たちが健やかに育つ環境を実現しましょう。



新たな考え方や技術などを取り入れた産業振興

まちの将来のため、経済のあり方についても真剣に考え、行動しましょう。
地域の資源を生かし、新しい産業を創り出しましょう。
自分に合ったスタイルで、いくつになっても、楽しく働きましょう。

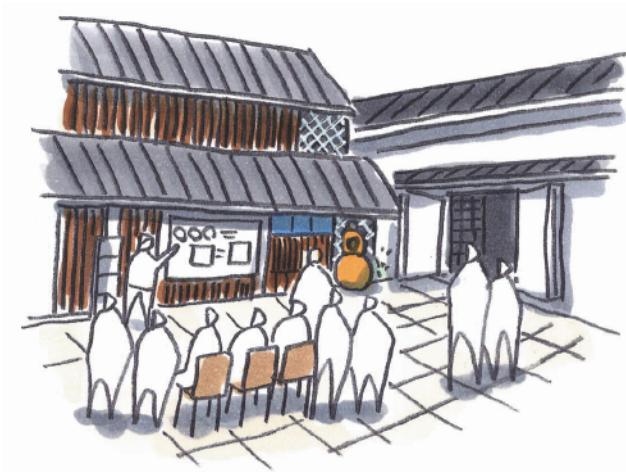


土地の恵み、豊かさ、誇りを大切に受け継ぐ

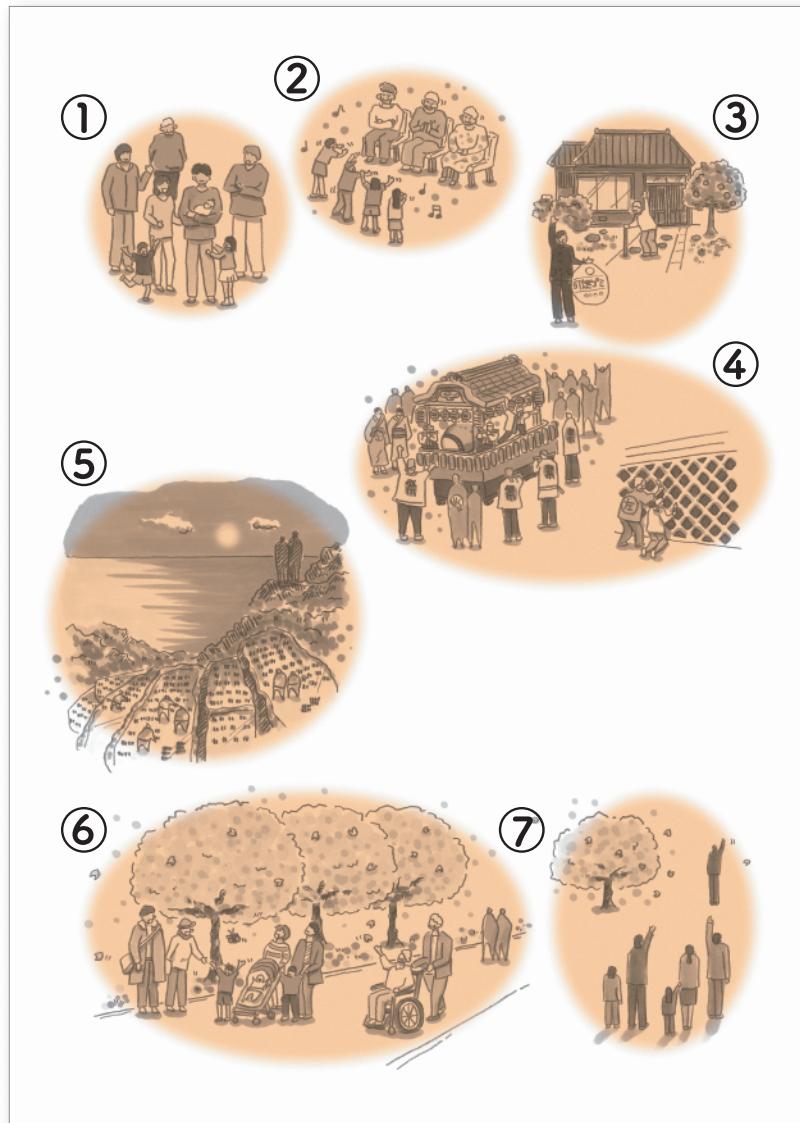
美しい自然に囲まれた、豊かな暮らしと、
それが織りなす風景を、未来に残しましょう。
伝統芸能（祭りなど）と
歴史的建造物（なまこ壁など）を
次世代へ受け渡しましょう。



子どもから大人まで学び、育ち合う



地域と学校の垣根を越えて、
いくつになっても、
学び合い教え合いましょう。
あなたが生きているだけで
そこから学ぶ人がいます。
新しいことに向かって、
あなたの一步を踏み出しましょう。



表紙イラスト解説

1. 生を喜ぶ
2. 地域で支える子育て、老後
3. 地域で助け合う
4. 伝統の維持・継承
5. 地域の自然
6. 地域に集い支え合う人々
7. それぞれの別れ

表紙のイラストは、松崎町の目指す、
「困難な課題を分かち合い、お互いに助け合うまち」
(コンパッションタウン) を表現しています。

第6次 松崎町総合計画（概要版）

令和5年（2023年）3月

松崎町

〒410-3696 静岡県賀茂郡松崎町宮内 301-1

TEL 0558-42-1111（代表）

本編は松崎町ホームページをご覧ください

松崎町 総合計画 

